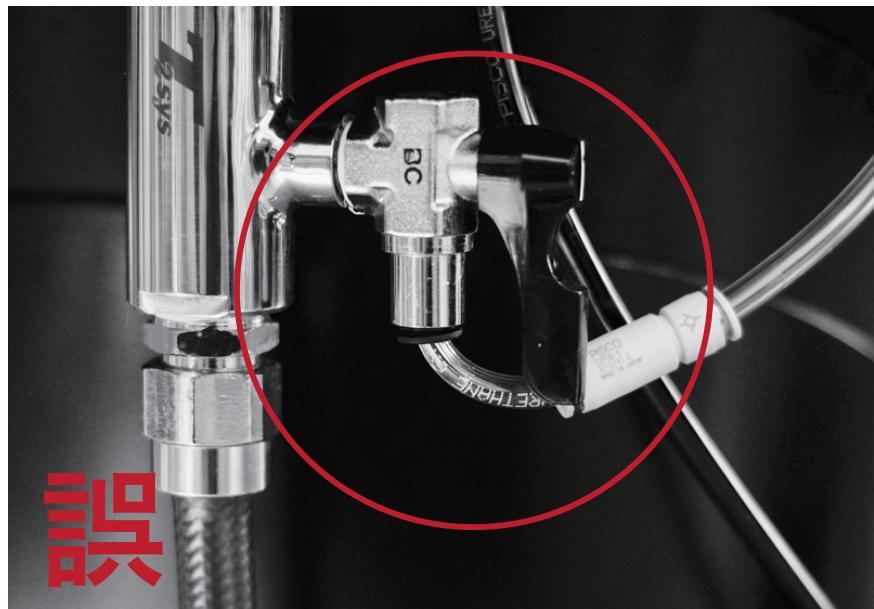


⚠ 注意 水漏れについて

6ミリチューブの捻れ、折れについて。



写真のように極端に6ミリチューブが折れたり捻れている場合。チューブの差込口から水漏れやガス漏れの危険性があります。

6ミリチューブは消耗品ですので、定期的な交換をお勧めいたします。



6ミリチューブは全てチューブフィッティングという形式で接続されています。

奥まで力チッと差し込むだけで大丈夫ですが、接続部分に折れや捻れがないように設置してください。

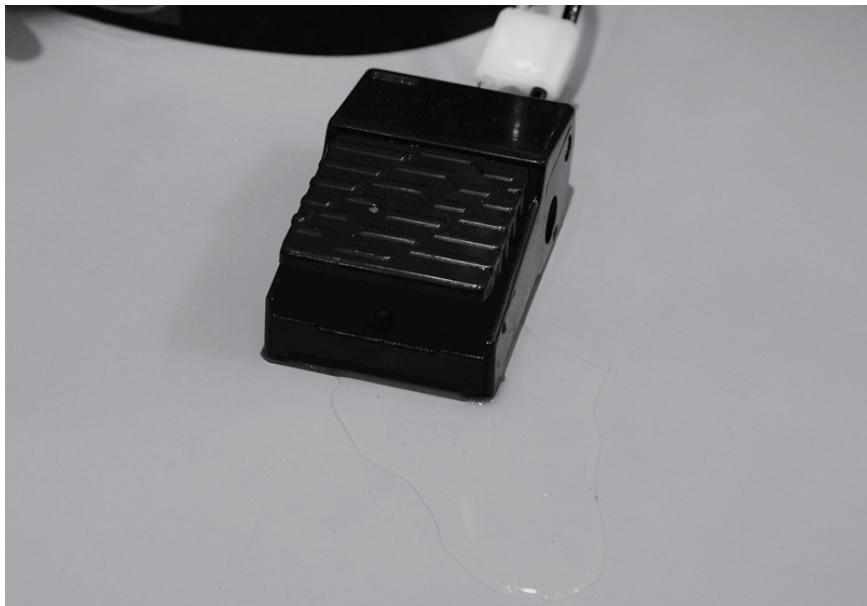
チューブを足で引っ掛けたり、物理的な負荷がかからない限り、そうそう壊れるものではありません。

設置には充分注意してください。また運用に関しても、チューブには充分なご注意をよろしくお願いいいたします。

※チューブが破損した場合、担当代理店もしくはロータスプロモーション本社までご連絡ください。

⚠ 注意 水漏れについて

●その他 フットスイッチからの漏水について



フットスイッチからの漏水はほぼ逆止弁の破損が原因です。

フットスイッチから漏水している場合は速やかに逆止弁を交換してください。

またフットスイッチも消耗品ですので不具合やガス漏れがある場合は速やかに取り替えをお願いいたします。

※フットスイッチが破損した場合、担当代理店もしくはロータスプロモーション本社までご連絡ください。

●この表記以外の水漏れについて

水漏れの箇所がここに書かれている以外で発生した場合は、シャンプー台、シャワーホース、シャワーHEADのパッキンや不具合によって生じるものです。

この表記以外の水漏れに関してはシャンプー台のメーカーにお問い合わせください。

また消耗品による水漏れに関しては保証の対象外になりますので、ご注意をお願いいたします。

※T2sys における消耗品とは、各種ゴムパッキン、逆止弁、6ミリチューブ、フットスイッチボールバルブ、レギュレーターを指します。

安全にご使用頂く為に定期的な点検をよろしくお願ひいたします。

⚠ 注意 ガス漏れについて

T2sys は炭酸ボンベより炭酸ガスを供給してシャワーの根元部分で混合しますが、以下の原因でガス漏れが発生することがあります。

- ① レギュレーターのパッキン紛失
- ② レギュレーターの破損
- ③ 逆止弁の破損
- ④ ボールバルブの破損
- ⑤ 6ミリチューブの破損
- ⑥ フットスイッチの破損

● 原因と対策

T2sys を使用中に下記の箇所からガス漏れがあった場合。



● 原因は

- ① パッキンの紛失及び劣化
- ② レギュレーターの破損

更には、ネジの緩みが考えられます。

ボンベを交換した時にちゃんとレンチ等で締めましたでしょうか？

この締めが甘いとガス漏れの原因になります。

※ボンベ交換時にちゃんとレンチ等で締めたにもかかわらずガスが漏れる場合は次項を参考にしてみてください。

⚠ 注意 ガス漏れについて

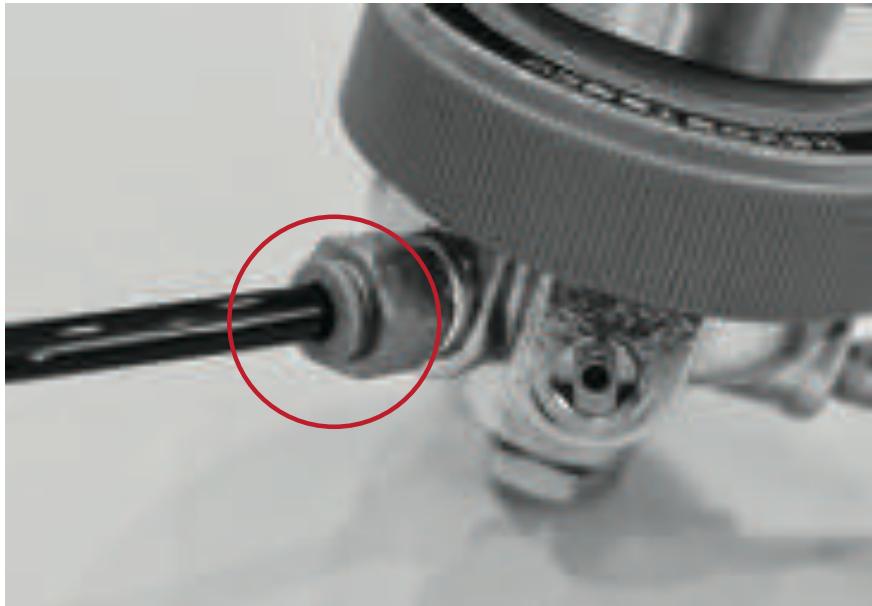


① レギュレーターのパッキン紛失
レギュレーターとボンベの接続箇所には必ず白いパッキンが付いています。

ボンベ交換によりこのパッキンを紛失するケースがありますが、パッキンを紛失すると100%ガス漏れが起こります。

パッキンは予備が付属しておりますので、紛失したら必ず交換をお願いいたします。

※パッキンの劣化や損傷でもガス漏れを起こしますので、紛失して予備が見当たらない場合は速やかに使用を中止して、担当代理店もしくはロータスプロモーションまでご連絡ください。



② レギュレーターの破損

レギュレーターは精密部品です。ボンベの転倒によるレギュレーターの破損事故も多いです。パッキンやボンベの接合部以外でのガス漏れは、物理的な衝撃によるレギュレーターの破損が考えられます。

特に、赤丸で囲ってあるチューブの接合部は壊れやすく、無理やりチューブを引っ張ると破損する恐れがあります。

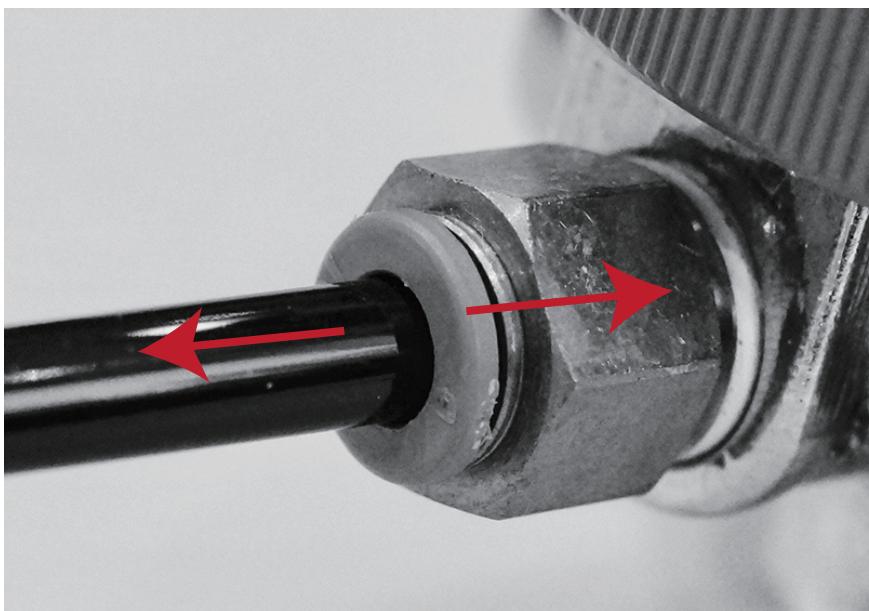
※ レギュレーターからのガス漏れは事故に繋がる恐れがありますので、速やかに使用を中止して担当代理店もしくはロータスプロモーションにご連絡ください。

⚠ 注意 ガス漏れについて

② レギュレーターの破損について

レギュレーターは精密部品ですので、破損した場合ご自身での修理は不可能です。

高圧を調整する器具ですので、破損した場合は直ちに使用を中止してください。



レギュレータからチューブを外す場合は差込口のリングを押し上げながらチューブを引き抜くと外れますが、無理やり引っ張るとリング部分が破損する恐れがあります。

またチューブの切り口が斜めだったり、チューブがつぶれた状態で差し込んだり、チューブが折れた状態での使用は事故の原因になりますので、ご注意ください。

※安全弁について

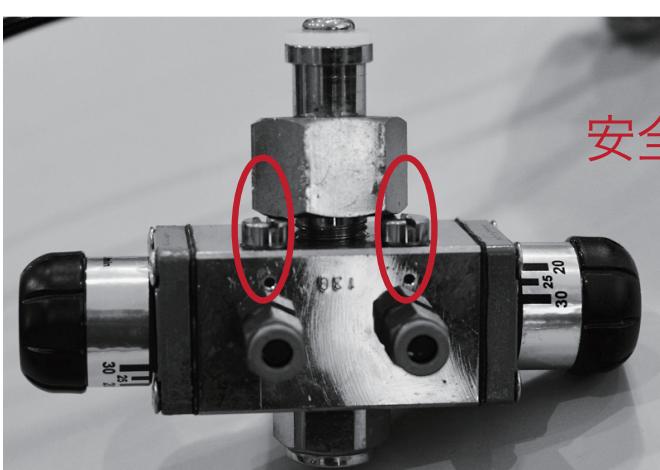
レギュレーターはボンベ内の圧力を調整する安全弁が付いています。

これはボンベの破裂を防ぐ為に、高温でボンベ内の圧力が異常になった場合に作動します。

この穴からガスが出た場合は換気をよくして、ガスが止まるまでボンベには近づかないでください。

スプリング形式でボンベの内圧が落ち着いた場合、元に戻りますので慌てず対応をお願いします。

また、何度もここからガスが出る場合は使用を中止して代理店もしくはロータスプロモーションまでご連絡ください。

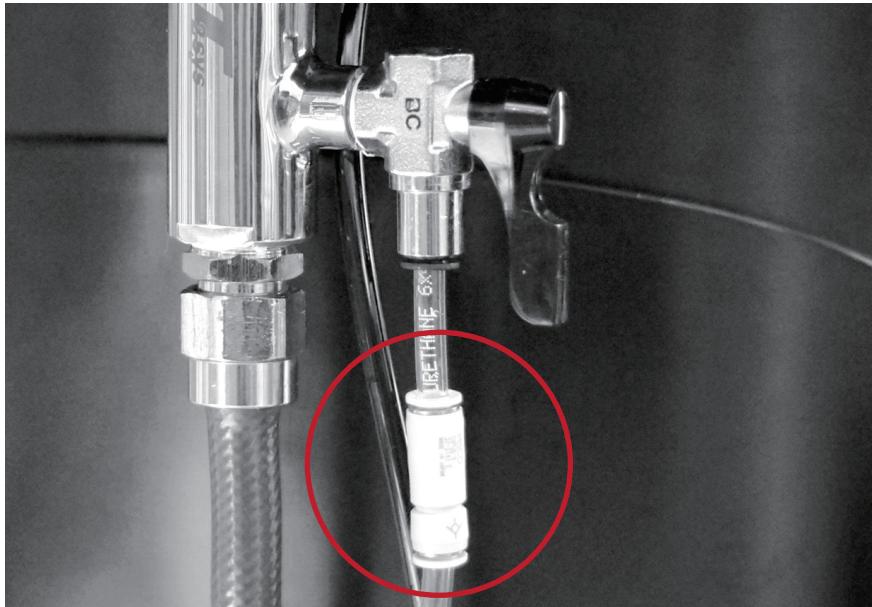


安全弁位置



⚠ 注意 ガス漏れについて

③ 逆止弁の破損



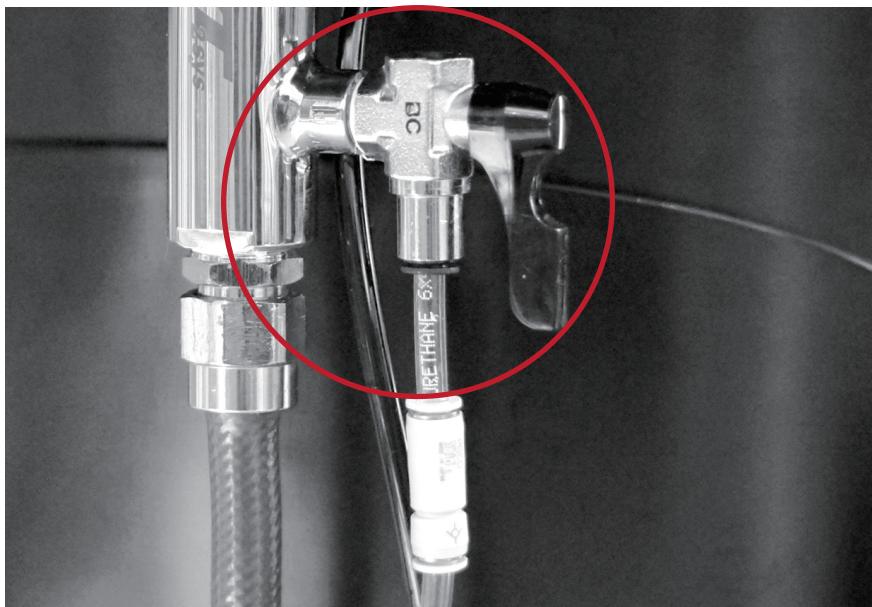
逆止弁は消耗品です。

逆止弁が破損するとガスが出なかったり、逆止弁とチューブの接合部よりガス漏れが起こります。

ガスが出なかったり、チューブの接合部分よりガス漏れがある場合は、直ちに使用を中止して交換をお願いいたします。

自転車のタイヤのパンクチェック同様に接合部にジェルや水をつけると、漏れている場合は気泡が生じますので、定期的に点検をお願いします。

④ ポールバルブの破損



ポールバルブも消耗品です。

ポールバルブはガスのオンオフを司るパーツですが、機械式のために長年使用すると金属疲労により、ガスが漏れる場合があります。

ポールバルブのチューブ接合部もチューブフィッティング機構といい、チューブを差し込むだけで接続できる仕組みになっていますが、レギュレーターの口の部分と同様に、リングを押し上

げながら引き抜くと、チューブを外すことができます、これは逆止弁も同様です。

無理やり引っ張ると故障の原因になりますので、取り扱いにはご注意ください。

⚠ 注意 ガス漏れについて

⑤ 6ミリチューブの破損



6ミリチューブは真っ直ぐカットしてください。

写真のように切り口が斜めだったり折れ曲がった状態で使用しますとガス漏れの原因になります。

6ミリチューブは消耗品です。

長年使用していると材質が硬くなり、経年劣化で破損しやすくなりますので、漏れがあるか定期的にチェックが必要です。

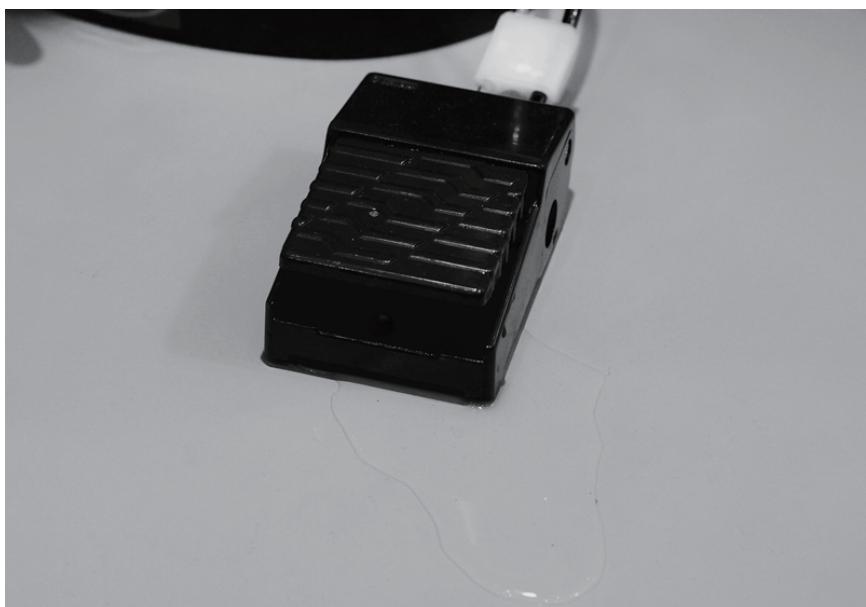
ガスが流れる音について。

チューブ内をガスが流れる時にシューっと音がします。

ガス漏れでなくとも音がする場合がありますので、気になる場合はジェルや水をつけて気泡が出るか確認をしてみてください。

パンク修理の要領です。

⑥ フットスイッチの破損



フットスイッチも消耗品です。

機械部品なので長年使用していると疲労による損傷が出ます。

水漏れの項目でも書きましたが、踏んでもガスが出ない場合は、逆止弁の故障が疑わしいです。

またボールバルブがオフの状態で踏んでもガスは出ませんので、ガスが出ない場合はボールバルブもチェックを入れてください。

※ガス漏れは複合的な要因もありますので、疑わしいところはチェックしてください。

ガス漏れを確認した場合、速やかに使用を中止して所定のパーツの交換をお願いいたします。

⚠ 注意 ガス漏れについて

⑦ フットスイッチの破損 -2

複合的な要因

逆止弁破損により、フットスイッチ内より、ガス漏れ。

逆止弁が破損した場合、フットスイッチに異物が混入して不具合を起こすことがあります。
フットスイッチの弁に異物が詰まり、ガスがもれ続ける症状です。

問題なく使用できる感じですが、ガスの消費が異常に早い場合はもれ続けている可能性があります。

逆止弁は壊れやすいので定期的な交換が望ましいです。

このように複合的に破損することがあります、サロンの使用頻度によって交換時期は変わります。

定期的な点検を行い、異常が確認された場合は速やかに使用を中止して所定のパーツの交換をお願いいたします。